

- ・私が読ませて頂いたのは、第1次審査を通過した52作品でしたが、読みながら何回も涙を流してしまいました。もし私が、誰かに「ありがとう」と言われたら、とてもうれしい気持ちになって「ありがとうと言ってくれて、ありがとう」と言いたくなります。それは、微力な自分が誰かの役に立てたことの喜びであり、私の存在が少々は意義あるものだったと知った感謝の気持ちです。この手紙で「ありがとう」のメッセージを送られた方達も、きっと手紙を書いた皆様に「ありがとうと言ってくれて、ありがとう」と言うと思います。
- ・コロナ禍の中で、それぞれの職種や立場で、コロナ禍の現状を見て、考え感動を感じ、感謝の念をもち考えを表現していたことが、どの作品にも感じとることができました。特に命をあずかる医療従事者、介護福祉関係では、体験や経験を通じて、書かれていたことは大変感動をもたらしてくれました。コロナを通して人生観、生き方、考え方迄追求できたことは大変すばらしかったと思います。今回はコロナ禍で「光る言葉」や「感動した言葉」を注目して審査しました。
- ・それぞれの立場でそれぞれの感謝の思いがつつられていました。文章の構成から、相手に分かりやすく気持ちが表現されている点で評価しました。感謝を表現するために支給された10万円をいつもお世話になっていた商店街で使いきる、など今の自分のできる「具体的な形」を伝えてくれた方の作品などは印象に残りました。医療関係者への誹謗中傷を悲しく思う作品も共感できました。
- ・NO.13 コロナを次に繋げる糧にするという意識に感銘を受けました、
NO.63 誤情報は現代社会で一番怖いところになっています。その部分に視点をおいたことを評価いたしました。
NO.65 医療従事者だけでなく、何気ない一言が周りを安心させることができる点に自分自身も改めて共感しました。
No.80 近くに知り合いの医療従事者がいるような表現とその思いを評価いたしました。
NO.103 コロナ対策に直接関わった方々だけでなく、不要不急の外出を我慢した多くの方にも思いをはせた点を評価いたしました。
No.111 医療従事者への誹謗中傷に対して全面的に否定したことに共感し、評価いたしました。
NO.118 おじいちゃん、おばあちゃんに対してもう少し心配する気持ちも表現があると良いと思いましたが、身近な場所を視点においたことを評価いたしました。

No. 124 母親の行動や発言を目に見えるように表現し、感謝していることが深く伝わりました。

No. 153 ニュースでは自粛していない人が多く取り上げていましたが、多くは我慢し、自粛をしていた方ばかり。そこに視点をおいたことを評価いたしました。

No. 163 母親の苦労や工夫が目に見えるようです。その母親への感謝の思いがよく伝わりました。

No. 187 家族への強い思いと感謝の気持ちがよく伝わりました。

No. 193 暗いニュースが多かったところですが、オリンピックでのアスリートの活躍は明るいニュースとなりました。賛否両論あるところも理解した上で、アスリートへ素直に感謝する気持ちが伝わりました。

No. 198 兄への強い思いと感謝が伝わりました。

- ・生活環境を大きく変えたコロナ Vir. その感染状況により我々はその行動様式の変化に合わせた生活をしなければならないが、その変化の生活の中で、今まで気づかなかった感謝の場面を知ることが出来たのではないかと思われるエピソードが沢山あり気持ちが「幸福」になりました。

- ・NO. 3（施設職員の皆様）NO. 49（エンタメ）NO. 80（医療従事者）NO. 114（給付金）NO. 119（運送業）NO. 124（医療従事者母）NO. 134（保育士）NO. 162（医療従事者：出産）NO. 189（誇り）NO. 198（看護師兄）

どれも大切な思いを載せた素晴らしい手紙ばかりでした。「コロナ禍で頑張る人へのメッセージ」というテーマで、エッセンシャルワーカーへの感謝や、家族のありがたみを再確認した、という内容が多かったと思います。その中でも、エッセンシャルワーカー×家族というエピソードにはやはり心を打たれるものが多かったのと、忘れてはいけない職業従事者のエピソード（エンタメや運送業）も残しておきたいと感じ上記選出しました。給付金使いきるぞ！は中でも異色でしたが、その発想と行動力に感謝し1票です。

- ・周囲の人たちへの「感謝」の気持ちは全ての手紙から十分過ぎる程、伝わってきます。そのうえでこのコロナ禍の中で自分自身の将来に向けての課題、目標にまで目を向けている数点の手紙を評価しました。